



宮川ふとし県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

八木拡幅・銚子バイパス

早期開通、強く望む

6月県議会 一般質問



6月県議会一般質問に登壇した宮川太議員

銚子市及び香取郡東庄町選出で故郷の活性化と発展に情熱を注ぐ宮川太議員は、6月議会一般質問に登壇し、銚子地域の課題である国道の拡幅・バイパスを始め、エコ農産物、公金のキャッシュレス化、フェイズフリー、消防団の活性化、銚子商業高校の改修の遅れ等について当局の姿勢を質しました。その概要をお伝えします。

八木拡幅の進捗状況

宮川議員 道路問題は、登壇時に必ず質問し、千葉県最東端の銚子地域には最重要課題である。

銚子市から首都圏への主要なルートは、①国道126号を南下し、銚子連絡道路から圏央道に接続②国道356号を利根川沿いに西進し、東

関道・圏央道に接続するルートがある。

国道126号は、急勾配で見通しの悪いカーブがあるため、県では八木拡幅としてバイパス整備を進めているが工期が遅れている。

銚子連絡道路の一部を成す八木拡幅では、旭市八木・銚子市親田町の3km区間で、道路改良工事や大型函渠工事を進めています。

発注中の新たな大型函渠工事は、工期約2年で、今年度は磯見川を渡る橋梁の工事にも着手する予定です。

残る用地の取得を進め、一日も早く供用できるよう推進してまいります。

公金のキャッシュレス化へ

収入証紙「廃止を検討」

キャッシュレス化の状況

宮川議員 公金のキャッシュレス決済は、県税や水道料金など県民に身近なものから進められている。

使用料及び手数料条例に規定する約千の手続のうち、運転免許センター等の窓口納付に係る約130の手続で、キャッシュレス決済を可能とし、納入通知書での支払いも、キャッシュレス決済対応を進めてきたところです。

会計管理者 キャッシュレス化は、県民の利便性向上に資することから、これまで

また、納税証明書の交付などの収入証紙による手続きは、電子申請手続により、

要望

収入証紙による約800の手続きにも

廃止を検討するとの答弁だったので大いに期待している。

費用対効果の考え

宮川議員 県民の利便性向上には積極的に取り組むべきだが、一方で収納手数料の増加が見込まれ、その費用対効果も整理する必要がある。

キャッシュレス化の推進に向け、その費用対効果をどう考えているのか。

知事 納付手続でキャッシュレス決済導入により、収納手数料等の県の負担が生じるものの、収納業務の効

進してまいります。

新たに発注する函渠工事の2年かかるといい、開通は令和8年度以降になると思う。今年3月に銚子連絡道路が匝瑳市まで開通して地元期待も高まっており早期の開通を要望する。

銚子バイパスの現状

宮川議員 国道356号は、幅員が狭く、慢性的な渋滞のため、銚子バイパス事業が進められているが、こちらも工期が遅れている。国道356

号・銚子バイパスの進捗状況はどうか。

県土整備部長 銚子バイパスでは、現在、銚子市長塚町・芦崎町の3km区間で全線にわたり、道路改良工事などを実施しております。

本年3月に、最後の用地を締結しましたが、建物などの移転、その後の工程を考慮すると、本年秋頃の供用は困難な状況です。

県としては、一日も早く供用できるよう、整備を進めて

エコ農産物

ちばエコ農産物の取組

宮川議員 千葉県では、自然環境への負荷を軽減し、持続的な農業の推進を図るとともに、消費者に安心・安全な農産物を供給できるよう、独自に「ちばエコ農産物」という認証制度を平成

積極PRを

14年から運用している。

この制度は、創設時は先進的な取組だったが、現在は、他に様々な制度があり、価値も変わってきたと思う。「ちばエコ農産物」について、県の認識はどうか。

農林水産部長 この制度は、環境にやさしい農業の推進に寄与する一方、価格に反映されにくいことや、病害虫の発生拡大等により、平成21年度をピークに取組が減少傾向にあります。

一方、昨年度開始した「みどりの食料システム法」に基づく計画で化学農薬等を削減する目標を設けており、県としては、「ちばエコ農産物」の認知度向上や安定的に栽培できる技術開発に取り組むなど、引き続き、取組拡大に向けて生産者を支援してまいります。

要望

消費者がこのブランドを知らなければ

まいります。

現在、整備中の区間は、令和5年度の開通が見直され、改めて示された令和6年秋頃の開通も困難になったことは、本当に残念でならない。残る工事を計画的に進め、一日も早く完成できるよう強く要望する。

また、東庄町の通称北ルート（県道下総橋停車場東城線）について、必要な対策等を速やかに行い、一日も早い完成を要望する。

ば、いくら生産者が努力しても付加価値にならない。更に推進するのであれば、まずは消費者への理解促進に努めるよう要望する。

●県政や銚子市・東庄町のご相談、ご意見をお寄せください

宮川ふとし 県事務所

〒288-0041 銚子市中央町18-11
TEL (0479) 26-3915 FAX (0479) 26-3916

非常用電源の確保へ

“フェーズフリー” 踏まえ



自席から再質問する宮川議員

避難施設での電源確保

宮川議員 我が党は、普段使うモノやサービスが、平時・災害時の両局面で活用できるフェーズフリーの考え方を防災対策推進に取り入れるよう訴え、私も登壇時に取り上げてきた。

災害時に避難生活を送る上で電力確保は非常に重要で、冷暖房設備の活用、スラブ等による情報収集に欠くことはできない。

避難所に指定される県有施設に、発電機だけでなく太陽光発電や蓄電池を設置すべきと考えるがどうか。

防災危機管理部長 県では、千葉県庁エコオフィスプランで県有施設への太陽光発電設備の導入拡大を推進しており、また、避難所を

含む防災拠点等に太陽光発電設備を導入する際は、原則として、蓄電池を併せて設置するなど、電源の確保に努めています。

今後も、平時と災害時の区別なく活用が可能な太陽光発電設備などの導入を進め、フェーズフリーの考え方も踏まえた多様な非常用電源の確保を図ります。

要望 リーの考え方を積極的に取り入れ、多種多様な非常用電源の確保に取り組んでいただきたい。

電気自動車の活用

宮川議員 近年普及しつつある電気自動車は、災害時の非常用電源としても注目される。電気自動車を活用した電力確保について、

入札不調2度で遅れ

銚子商業高校の大規模改修

銚子児相の整備状況
宮川議員 銚子児童相談所の建替え移転の進捗状況はどうか。

健康福祉部長 銚子児童相談所は、一時保護所の定員を増やし、小学生以上の居室を原則個室とするほか、面接室を増やすなど、児童の生活環境改善や業務の効率化を図るため、銚子市内での移転・建替えを進めているところです。

本年3月に建設予定地を取得し、9月までに実施設計を終え、令和7年度から建設に着手する予定です。

県としては、令和9年度中の開設に向けて計画的かつ着実に事業の進捗を図ってまいります。

要望 令和9年度中の開設に遅れが生じないように、スケジュールに沿って

防災危機管理部長 県では、令和4年6月から実施している「電力ボランティア登録制度」により、県内企業や県民の方が所有する電気自動車等を電源として活用するほか、県内の自動車販売会社と協定を締結し、災害発生時に電気自動車等を借り受け、避難所等に配置することとしています。

今後も、避難所の良好な環境の維持に向けて、県民

対し、消防団の活性化に向けて重点的に取り組むべき事項を通知しました。

この中で、団員の負担軽減やモチベーション向上のため、操法大会等の行事や訓練内容の見直し、消防団の役割の理解促進、処遇改善などについて積極的な取組を促したところです。

今後、市町村における団

て適切に施設整備を進めていただきたい。

銚子商高の大規模改修

宮川議員 銚子商業高校の大規模改修の取組状況はどうか。

教育長 銚子商業高校には、本校舎と海洋校舎があるため、まず海洋校舎に一時的に全面移転した上で本校舎の大規模改修を実施することとしております。

されることがあり、県立高校121校のうち107校、県立特別支援学校37校のうち22校が市町村の指定避難所になっている。

学校が避難所になれば、お年寄り等が避難することになります。

要望 フェーズフリーの観点からも、県立学校のトイレ洋式化について、体育館を含め早期に確実に進めよう要望する。

になり、学校のトイレ、特に体育館の洋式化は重要だ。

宮川議員 入札不調があつたことだが、教育活動に影響はないのか。

教育長 これまでに、授

一時移転先となる海洋校舎は、全面移転に必要な機能を整備するための基本設計と実施設計を令和5年度までに完了したところです。

本校舎は、実施設計の入札を令和5年度中に2度実施しましたが、いずれも不調となり、本年度中に改めて入札を実施する予定で、海洋校舎を含めて全体スケジュールを見直します。

入札不調の影響
宮川議員 入札不調があつたことだが、教育活動に影響はないのか。

教育長 これまでに、授

業等への教育活動に影響は生じていませんが、全体スケジュールの見直しにより、海洋校舎への移転時期が変更となることから、在校生をはじめ、同校への進学を希望する中学生、保護者などへ周知をする必要があるため、学校と連携を取りながら進めてまいります。

要望 本校舎から海洋校舎への移転時期が変更となると、現1・2年生や今後入学する生徒・保護者へ影響が出るため、移転時期はしっかり周知するよう要望する。

業系専門学科で、地域産業について学ぶ機会を増やすべきと考えるがどうか。

教育長 「千葉県教育振興基本計画」では、学校が地域の企業等と連携し、地域で必要とされる人材育成のための職業教育の推進に取り組むこととしています。

銚子商業高校では、1年生全員と海洋科の3年生を対象に、銚子市や風力発電会社、地元漁協による出前授業を行っています。今年度は、地元団体と連携し、海洋環境調査の講演会を予定するなど地域産業について学ぶ機会を設けています。

要望 銚子沖には全国に先駆け洋上風力発電ができるので、海洋科と連携させるなど地域産業と連携した授業の充実を図り、地元への就職につながる取組を一層、推進するよう要望する。

地域産業を学ぶ機会
宮川議員 県立高校の職

員の負担軽減に向けた取組状況等を確認するとともに、効果的な取組について共有を図るなど、消防団活性化を支援してまいります。

要望 今後、消防団の活性化に向けた取組を進めるとともに、消防団員の声に耳を傾け、消防団員に寄り添った取組を進めるよう要望する。

要望 47都道府県のうち、37道府県が全国募集を行っている中で、本県の対応は遅れている。早急に全国募集に向け取り組むよう要望する。

地域産業を学ぶ機会
宮川議員 県立高校の職

員の負担軽減に向けた取組状況等を確認するとともに、効果的な取組について共有を図るなど、消防団活性化を支援してまいります。

要望 47都道府県のうち、37道府県が全国募集を行っている中で、本県の対応は遅れている。早急に全国募集に向け取り組むよう要望する。

様々な課題解決し 消防団の活性化を

消防団検討会の報告

宮川議員 県では、県内の消防団員対象にアンケートを実施し、把握した課題と解決の方向性について「活性化検討会」を設置して検討

したと聞く。

本年3月の報告書によると、消防団員の減少、操法大会の負担など様々な課題が抽出され今後の活動について考え方が示されている。

検討会報告書を受け市町村にどのような働きかけを行ったのか。

知事 県では、アンケート結果や検討会報告書を踏まえ、本年4月、市町村等に

県立高校の 職業系学科

職業系学科の全国公募

宮川議員 県立高校の職業系専門学科の生徒確保に

対し、消防団の活性化に向けて重点的に取り組むべき事項を通知しました。

この中で、団員の負担軽減やモチベーション向上のため、操法大会等の行事や訓練内容の見直し、消防団の役割の理解促進、処遇改善などについて積極的な取組を促したところです。

今後、市町村における団

「全国公募」導入せよ

職業系専門学科の生徒確保に

宮川議員 県立高校の職業系専門学科の生徒確保に

対し、消防団の活性化に向けて重点的に取り組むべき事項を通知しました。

この中で、団員の負担軽減やモチベーション向上のため、操法大会等の行事や訓練内容の見直し、消防団の役割の理解促進、処遇改善などについて積極的な取組を促したところです。

今後、市町村における団

「全国公募」導入せよ

職業系専門学科の生徒確保に

宮川議員 県立高校の職業系専門学科の生徒確保に

対し、消防団の活性化に向けて重点的に取り組むべき事項を通知しました。

この中で、団員の負担軽減やモチベーション向上のため、操法大会等の行事や訓練内容の見直し、消防団の役割の理解促進、処遇改善などについて積極的な取組を促したところです。

今後、市町村における団